

# 学校体育研究同志会 第30回 東京支部研究大会

2023夏  
今年もあつい！

**日程：2023年8月26日(土)**

**会場：和光鶴川小学校**（町田市真光寺町1282-1）

**主催：学校体育研究同志会 東京支部研究大会実行委員会**

## 今こそ、グループ学習で体育の授業を

○学校体育研究同志会は、「すべての子どもにスポーツの感動と生きる力を」という合言葉のもとで実践研究を進め、数多くの実践的な成果を生み出してきました。「できるようにになりたい」「わかるようにになりたい」という子どもたちの思いを大切に、すべての子どもたちに「できる・わかる」教材や指導法を創りだしてきたのです。

○体育におけるグループ学習の可能性を、対話を通して探究します。コロナが収まりつつある今こそ、体育授業の工夫や教材の選択などの情報を共有することが大事になります。授業に活かすことができる授業の紹介とともに日々の授業で困っていることなどを話し合います。

○この研究会に出会ったら、2学期からの体育授業が楽しくなること間違いなしです。職場の皆さんとともに、ぜひご参加ください。

### ★時程

時	9	10	11	12	13	14	15
8/26 (土)	受付 全体会	分科会① (9:30~11:30)		休憩 昼食	分科会② (12:30~14:30)		全体会

**★参加費** 一般 1000円 会員 500円 学生 200円

### ★おすすめポイント

#### おすすめ① 実技を通してのわかりやすい研究会。

子どもたちができる・わかるようになる理由が明らかになります。2学期からすぐに使える教材ばかりで、子どもたちが目を輝かせる実践です。もちろん、実技はちょっと…という方の見学も大歓迎です！

#### おすすめ② 参加者と提案者が 対等な立場で たくさん話ができる！

せっかく同じ分科会になったあの先生と、もっと話がしたい…。聞きたいこともいっぱい…。そんな希望を叶える分科会構成になっています。一つの分科会でじっくり内容を深めてください。授業プランづくりも一緒にできますよ。

# ★分科会

どの種目も、運動文化の特質をとらえた系統性のある提案をします。幼稚園・保育園～大学まで実践できる内容です。

今年度は5つの分科会を開催！！

## A 表現



## B マット



## C 跳び箱



## D ボールゲーム① フラッグフットボール



## E ボールゲーム② バスケットボール



### ★申し込み・問い合わせ

QRコード または、下記メールアドレスより。



東京支部事務局 國貞圭佑 (090-6190-7608)

[tokijikuso@gmail.com](mailto:tokijikuso@gmail.com)

### ★アクセス



小田急線鶴川駅からバス  
所要時間：約15～20分 料金：200円  
鶴21 (若葉台駅行き「和光学園」下車)  
鶴22 (調布駅南口行き「和光学園」下車)  
鶴23 (急行和光学園行き「和光学園前」終点下車)  
鶴11 (センター前経由鶴川団地行き「鶴川団地」終点下車)  
鶴12 (鶴川団地循環「鶴川団地」下車)  
鶴13 (六丁目経由鶴川団地行き「鶴川団地」終点下車)  
\*\*若葉台駅・多摩センター駅からもバスがあります。\*\*

## A 表現分科会

井上良江・遠藤巧

「コロナ禍を経て、運動会の形も大きく変わりましたね。そして子どもたちのからだも…。この分科会では、子どもの身体感覚をとりもどす様々な活動を実際に体験し、集団づくりや認識力を身につけていく方法を提案します。そのうえで、新しい運動会のあり方や工夫、表現種目の創り方を学び合い、参加者全員の共有財産にしていきたいと考えています。

### やること

#### ☆運動会表現種目について考える

～ラインを引かなくても、合図を出さなくても、

自分たちで楽しく演技できる作品づくりを体験しましょう～

- ・何をねらいに？
- ・どうやってつくる？
- ・構成の工夫は？ など



#### ☆日常から鍛えられる感覚づくりの活動（どのスポーツにも必要）を確かめる

～空間認識・タイミング認識・他者認識をつねに意識して育てる活動を

体験しましょう～

- ・仲間をつなぐゲーム
- ・からだを自由にするワーク
- ・立ち方・すわり方・プリントの配り方・掃除の仕方
- ・音読・話し合い etc. …
- ・歌やリズムにあふれるクラス

#### ☆学校づくり・職員集団作りにつながる運動会実践

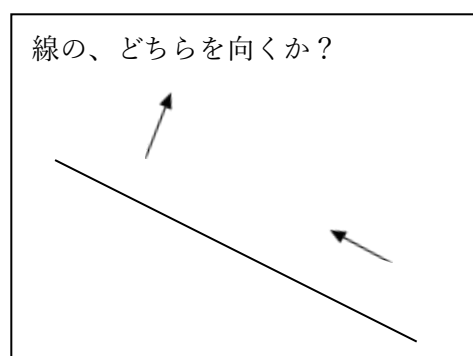
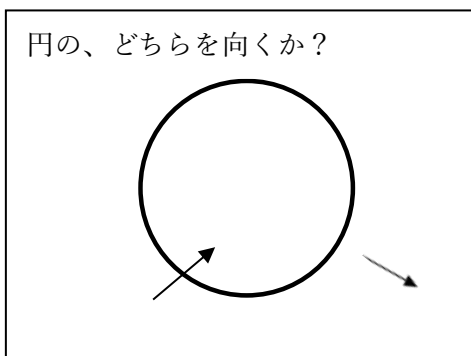
～特徴的な実践を紹介します。見てみましょう～

同僚との協力は？ 保護者への理解は？ 衣装は？ 音楽は？ 演出は？

#### ☆参加者の皆さんのリクエストに応えます

～実際に運動会の演技種目を作ったり、構成についてたくさん実験↓

したりしましょう～



※ ☆印の活動の順番も、参加者の皆さんと相談して決めたいと思います。

## B マット運動分科会

### 制約やアフォーダンスをデザインするマット運動の授業づくり

目黒区立東山小学校 吉澤 潤

#### 1. 体育の授業づくりに必要な基礎知識を体感しよう

クローズドスキルとオープンスキル

運動・スポーツの起源や歴史を知る

バイオメカニクス（頸反射や腰反射、腕の内旋と外旋 ほか）

物理学（位置エネルギーと運動エネルギー、モーメント ほか）

視線による姿勢制御

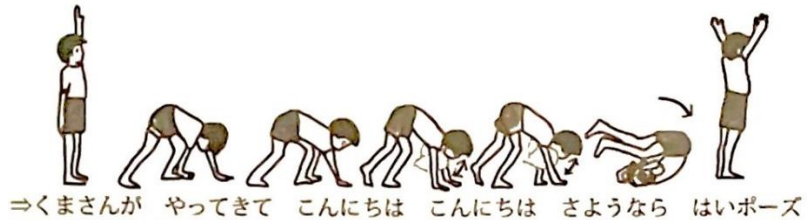
アフォーダンス理論

#### 2. ねこちゃん体操の効能を体感しよう

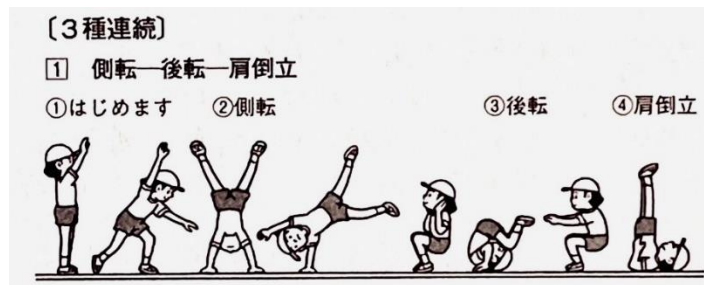
体幹コントロールの感覚養成、学習での共通言語として使える

#### 3. 低中高の実践例の紹介します

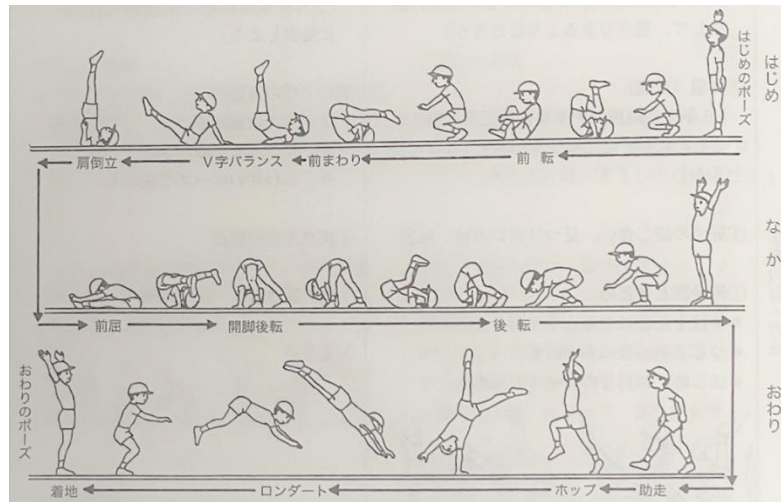
低学年の教材例



中学年の教材例



高学年の教材例





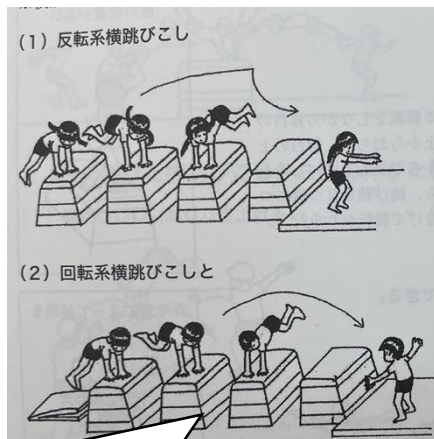
## C 跳び箱分科会

國貞 圭佑

跳び箱分科会では、参加者のみなさんにグループ学習を体験してもらおう、と考えています。会員の方も、同志会をまだ知らない初参加の方も、その日たまたま分科会が一緒になったはじめましての人たちが、跳び箱の技術を媒介につながり合える。大人だってみんながうまくなれる。そのためにはグループの中のできない人（できない子）が「できない」と言えることが大事。どうやったらその人（その子）ができるようになるか、みんなで探究していく学習。大人も子どもも同じで、そんな体育の学習があるのだと知ってもらえればと思っています。（そんなにうまくいくかしら。不安ですが…。）

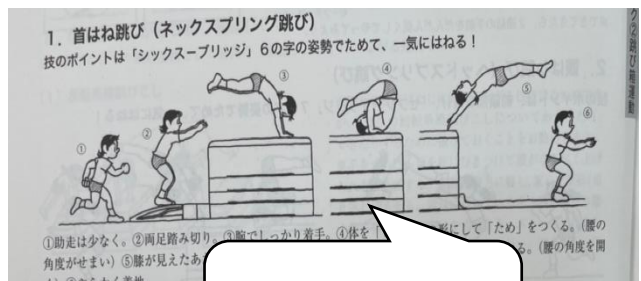
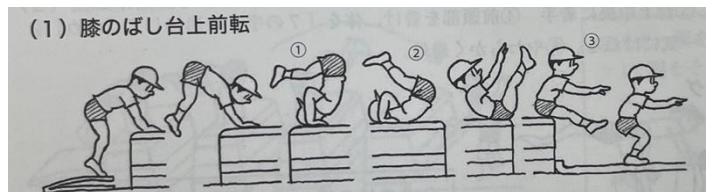
「2学期からの体育をこんなふうにやってみたい！」と思った参加者のために、グループ学習では教師側がどんな準備や指導をしているのか、交流したいですね。当日は夏休み以降にやろうと思っている指導プランも持っていきます。みんなで対等に検討することで、参加者全員が“マイプラン”を持ち帰れるといいなと思っています。よろしくお願いします！

### 実践例（その1）



横跳びこしから跳び箱運動に大切な踏切、着手、着地を！

### 実践例（その2）



台上前転の習熟後は首跳ね飛びに！

## D フラッグフットボール分科会

久保 州

### ○フラッグフットボールとは…

フラッグフットボールとは、ボールを持って走ることができる、どんな子でも楽しくプレイしやすいゲームです。難しい技能を必要としない分、得点のためにチームで立てた戦術がゲームに活きやすい特徴をもっています。そのため、どんな子でもチームの戦術に関わりやすく、協同でプレイすることの素晴らしさを味わわせやすいゲームということができます。

### ○フラッグフットボールの戦術

フラッグフットボールでは、主に「ランプレイ」と「パスプレイ」に戦術を分けることができます。それぞれの戦術には、さらに「ブロックプレイ」や「ハンドオフ」など、たくさんの戦術があります。

チームのみんなで動きを合わせることで、戦術を成功させ、得点を目指していきます。だから、フラッグフットボールは仲間との協同を生み出しやすいゲームということができます。

### ○実技を交えて、みなさんで体験してみよう！

当日は、戦術の説明をしながら、みなさんにも体験してもらいたいと考えています。「運動は苦手…」「走るのはちょっと…」という方、大歓迎です。なぜなら、子どもたちも同じような気持ちで最初に行くからです。しかし、フラッグフットボールは、戦術が中核にあるので、運動が苦手と思っている方こそ、活躍しやすいスポーツなのです。

また、フラッグフットボール分科会では、「しっぽとりゲーム」など、低学年からできるゲームも企画しています。低学年の「鬼遊び」から、系統的に指導を行う方法も交えながら分科会をすすめていきます。学年問わず、年齢問わず、性別問わず、奮ってご参加ください。



## E みんなが 楽しく 上手くなる バasketボール

星野 実

日本の多くの学校でBasketボールの授業が行われています。その授業の多くは、「基礎練習と称して、パス練習やシュート練習をしたら、すぐに試合をする」という形式で行われています。子どもたちは、楽しそうにやっていますが、活躍するのは上手な子で、初心者の子どもは、ほとんどボールにも触れずに終わってしまうような光景を目にすることがあります。指導している先生の声も「もっと走って!」「キビキビ動いて!」という励ましの声で、「どこに動くのか、いつ動くのか、どのように動くのか」という学習内容のある声は聞かれません。教える先生ご自身もBasketボールの動きが分からないからです。

学校体育同志会は、授業で置いてきぼりにされがちな子どもの苦しみに寄り添いながら、既存のBasketボールをそのまま教えるのではない、球技の指導方法を68年間研究してきました。この分科会では、体育研究同志会の球技研究の歩みも学びながら、体育同志会が大切にしてきた「グループ学習」で、ゆっくりと実際に体験しながら、一緒に学んでいく初心者入門的な内容です。Basketボールの歴史も学べます。

この分科会で、Basketボールの動きが分からない教師自身が、教えるための前段階のBasketボールが「楽しい」と感じ、「動きがわかった」「面白い」「これなら私も教えられそう」「子どもに教えたい」と思えるようになることを目標にします。教える先生ご自身が、Basketボールの動きがわかって、心が動けば、きっと先生のその熱い思いは子ども達にも伝わると思います。どうぞ、ご参加下さい。

- \* 冷房付きの体育館で、実技中心で行います。
- \* 体育館シューズ、水分、タオルなどをご持参ください。
- \* お昼休みも食べながら懇談しますので、昼食を事前にご用意下さい。

